

「あいち国際戦略プラン2027」（案）に対する県民意見の概要及び県の考え方

	御意見の概要	県の考え方
1	外国人材の受入についてのリスクヘッジをどのように考えているか。日本一のモノづくり県として日本経済を牽引する愛知県にとって、技術の流出を防ぐことは重要。しっかりと対策をお願いしたい。	いただいた御指摘は貴重な御意見として今後活かしていきたいと考えます。
2	グローバル化を推進するなら、日本人県民を危険に晒すことのないようお願いしたい。	いただいた御指摘は貴重な御意見として今後活かしていきたいと考えます。
3	平和ボケしたプランでは税金の無駄遣いになるので、止めていただきたい。今すぐに取り掛かるべきことは、製造業、農業等の愛知県の長所を伸ばす政策を作ることである。	厳しさと複雑さを増す国際情勢が国際交流にも影響を及ぼしている中、本県としては幅広い地域と良好な関係を構築することでリスクの分散につなげてまいります。 いただいた御指摘は貴重な御意見として今後活かしていきたいと考えます。
4	税金を使って開催される展示会は先進国にはない。出展料だけで賄う民間主催者に対する民業圧迫である。産業に補助金を使うから企業に甘えが出る。	県内企業の販路拡大に向けた取組は必要と考えており、引き続き国内外の国際見本市等において、ビジネスマッチングの機会を提供し、販路拡大への支援を行ってまいります。
5	日本には水、技術力、有能な人材そして海外から見たら有望な観光資源があるから、充分世界に対応出来る。	いただいた御意見も参考に、本県の強みを活かしながら、目指すべき愛知の姿の実現を目指してまいります。
6	元東京大学総長の小宮山宏氏が述べる「プラチナ構想」こそ、我々が目指すべきものである。そのために一番大事なのは「教育」である。日本は今、人に投資をしているだろうか。	本プランでは、「若者のグローバル人材としての育成」を分野別戦略の一つとして位置付け、各種施策を展開してまいります。 いただいた御指摘は貴重な御意見として今後活かしていきたいと考えます。
7	グローバル人材の育成・輩出には、愛知県職員のグローバル人材としての育成も必要。グローバル化を県民に求める前に、県職員自らがもっと勉強すべき。	県における国際業務に対応できる人材を育成するため、いただいた御意見も参考に、外務省や在外公館、国連機関等へ職員を派遣するなど、職員の国際感覚の向上促進に努めてまいります。
8	MICE誘致のためには、外資系の超高級ホテルは欠かせない。今後も強力に、愛知県としてできる範囲で外資系の超高級ホテル誘致を推し進めて欲しい。	名古屋市や地域の関係団体と協力し、MICE誘致に地域を挙げて取り組んでまいります。また、外資系を含めて、ハイレベルな国際会議の開催や海外の富裕層旅行者等への誘致に資するとともに、地域のブランドを向上させる高級ホテルの立地を促進してまいります。
9	国際航空路線の充実が必要。世界のメガハブ空港（イスタンブール空港・アトランタ国際空港等）への新規路線開設が待たれる。知事のトップセールスとともに、補助金も検討しながら新規路線開設を推し進めて欲しい。	いただいた御意見も参考に、地元自治体、経済界、空港会社と連携して路線誘致に取り組み、中部国際空港の国際航空路線の更なる拡充を図ってまいります。
10	愛知県内の港湾は、日本の中央付近にある立地的優位性を活かし、日本の物流中心地として発展しないとイケない。世界最大のコンテナ船が寄港できるような、国際産業メガハブ港湾として生まれ変わるのを期待している。	いただいた御意見も参考に、県内の港湾機能強化の促進に取り組んでまいります。
11	日本政府が目指しているアメリカ有名大学の日本誘致に、愛知県としても、在名古屋米国領事館や名古屋市等と協力して、国に働きかけて積極的に動いて欲しい。	いただいた御指摘は貴重な御意見として今後活かしていきたいと考えます。
12	IT大手等の有名外資系企業を、知事のトップセールス等で直接企業に働き掛け、補助金も検討しつつ誘致してはどうか。愛知・名古屋に国内外から優秀な人材も集まるようになるとともに、ステーションAiにも良い相乗効果が生まれる。	いただいた御意見も参考に、関係機関とも連携し、地域一体となって外国企業等の誘致を推進してまいります。